



No. 64028-60 【6000k】 / No. 64028-30 【3000k】

LEDマルチリフレクターヘッドライトkit

H4バルブ 12v 30w/30w (Hi/Lo)

取扱説明書

HONDA '21~'25 CB1300S.F./SP (8BL-SC54)専用

車体番号 SC54-2600001以降の車両に適合。SC54-2300001~2599999は適合致しません。

警告

- 取付けは取扱説明書に沿って正しく取付けてください。取付け方法を間違えると火災・故障などの原因となります。
- 取付け前に必ずバッテリーのマイナス側のターミナルコードを外して、キーOFFである事を確認してください。
- LEDチップは触れたり汚さないでください。汚れの付着は熱溜まりによるLEDチップの焦げの原因となります。
汚れによるLEDバルブの損傷については保証の対象外となりますので取扱いには十分にご注意ください。
- 本製品は精密機器ですので取扱いには充分ご注意ください。落したり、配線を無理に引っ張ったりしないでください。誤った取扱いは故障の原因となったり、怪我や火傷、人命にかかわる重大な事故を引き起こす危険性があります。またスパークや絶縁不良、ショートにより本製品の故障や車両火災の原因となりますので充分ご注意ください。
- **本製品の分解・改造は絶対に行わないでください。**分解・改造した製品の保証は受けられません。
- 点灯中のヘッドライト内のLED発光を直視しないでください。視覚障害の原因となります。
- 点灯中や消灯直後にレンズに水をかけないでください。急な温度変化でレンズやLEDバルブの破損の原因となります。また、LEDバルブ本体と後方のファン取付けステーや、コントローラーユニットは高温になりますので触らないでください。

注意

- 本製品は、HONDA '21~'25 CB1300S.F./SP (フレームNo.SC54-2600001~)専用です。
- 本製品はオートバイ専用となっておりますので四輪自動車への使用はできません。四輪車用は別製品で販売しております。
- 紙や布で覆ったり燃えやすい物の近くで点灯させないでください。火災や異常加熱を引き起こす恐れがあります。また、可燃スプレー、シンナー等燃えやすい物や引火する危険のある物の近くでは点灯しないでください。
- 点灯した状態での取付けは行わないでください。故障や火傷の原因となります。
- 本製品は生活防水ですが完全防水ではありません。コントローラーユニットから出ているカプラーはビニールテープや自己融着テープなどを巻くかコーキング剤などで防水処理をしてください。必要以上に水で濡らす事は避けてください。
- 高圧洗浄機による洗車を行う際は本製品に直接高圧洗浄が当たらないようにしてください。
- LEDバルブやコントローラーユニットを落したり、強い衝撃を与えるなどしないでください。破損や性能の低下、寿命を縮めるだけでなく、ケガの原因にもなります。
- LEDバルブの組み付けには、この  グリス マークで示した箇所に必ず付属の導熱グリスを塗ってください。
- 防水ファンを覆い隠さないでください。ファン後方には吸い出した空気が流れる十分なスペースを確保してください。
- ネジ部の緩み防止にネジロックをご使用ください。また定期的な増締めを行ってください。
- 取付けは専門知識と技術が必要です。熟練したメカニックのいる指定整備工場などで行ってください。
- ご使用前に必ず光軸の調整を行ってください。対向車の視界の妨げになり、交通事故を誘発する恐れがあります。詳しくは道路運送車両の保安基準を参照ください。
- 本製品の取付けをした事により車両製造メーカーの保証が受けられない場合があります。
- 本製品の使用により生じた故障・事故などの損害については、当社で一切責任を負いかねます。また、修理の際に生じる脱着工賃やその他諸費用につきましては、当社で一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 取付け作業中または使用中に少しでも異常を感じたら、ご購入の販売店または当社サービス課までお問い合わせください。

製品の主な特長・仕様

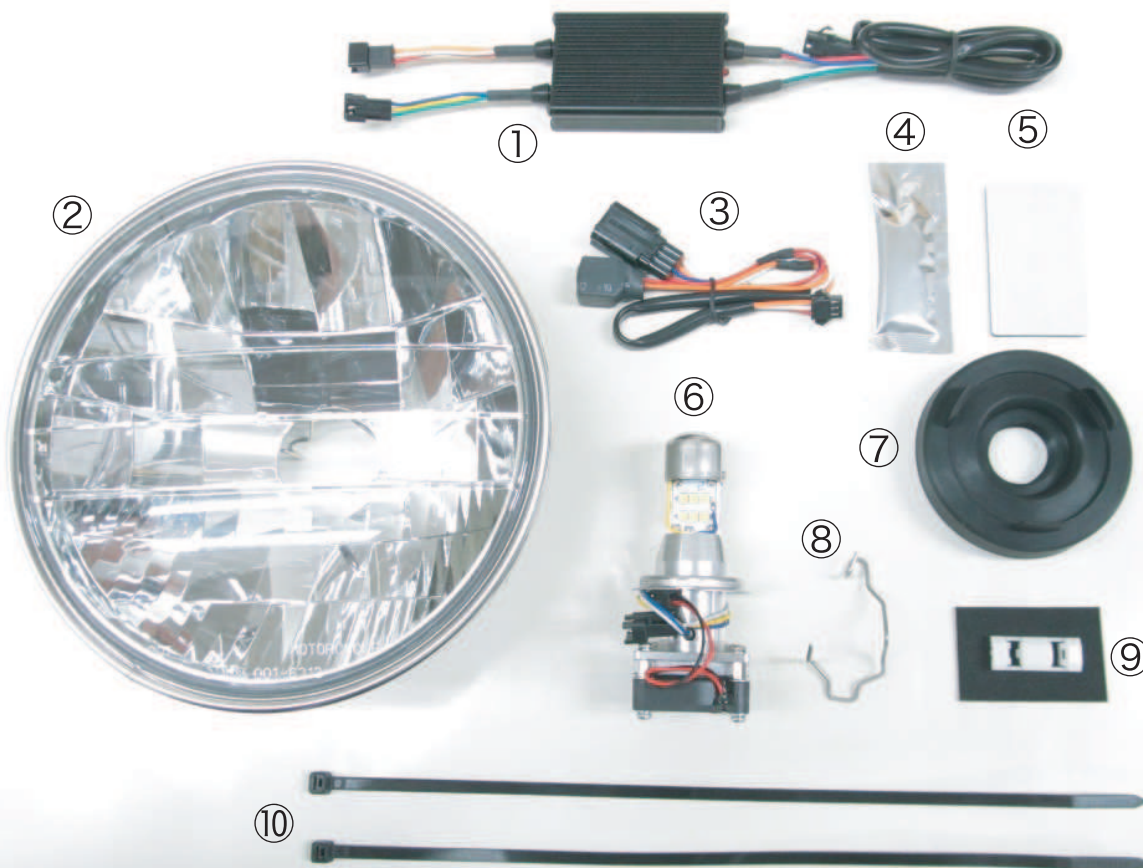
- **車検対応！**
本製品は車検対応品です。車検適合基準の光度15,000カンデラに対して当社にて36,600カンデラを計測しております。添付の日本車両検査協会発行の成績書にCB1300SBの灯体で測定した最高光度が記載されております。
- **ノーマルLEDよりも明るい！**
ノーマルのLEDヘッドライトと比較してルーメン値で約3倍以上の明るさです。
- **省電力設計！**
消費電力はHi / Lo 各30wです。アイドリング時の発電量が高いのでバッテリー上がりの心配がありません。
- **信頼のCREE社製LED採用！**
発光体には耐久性、信頼性の高いCREE社製XLamp XP-L LEDsを使用しています。
- **Hi/Lo切り替え！**
Hiビーム、Loビームにそれぞれ3個のLEDを配置してHi/Lo切り替えが可能です。
- **いきなり明るい素早い点灯！**
HIDと違い電源投入直後からフルパワー点灯します。またHIDのように徐々に発光色に変化する事はありません。
- **防水冷却ファン採用！安心の冷却システムで常に明るい！**
LEDで発生する熱をロスなくアルミ放熱板に伝えて防水冷却ファンで冷却する事で長時間連続点灯しても熱の影響を受ける事無くフルパワーで明るい光が持続します。

仕様

- 定格電圧…DC13.8v ● 消費電力…30W(Hiビーム) / 30w(Loビーム) ● 色温度…6000/3000k
- 使用LED…CREE社製 XLamp XP-L LEDs

構成部品

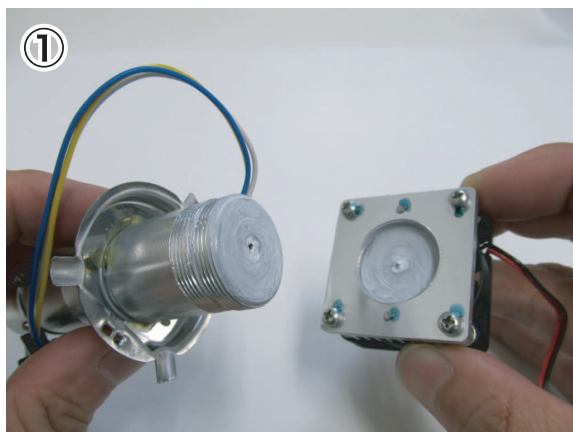
- ①DOW-3055コントローラーユニット(30/30w用) × 1 ②ヘッドライトレンズユニット × 1
- ③ヘッドライト接続ハーネス × 1 ④導熱用グリス × 1 ⑤コントローラー用両面テープ × 1
- ⑥LEDバルブ(H4-Hi/Lo) × 1 ⑦ゴムキャップ(70mm) × 1 ⑧ショートバルブフック × 1
- ⑨エレクトロタップ(白) × 1 ⑩結束バンド300mm × 2



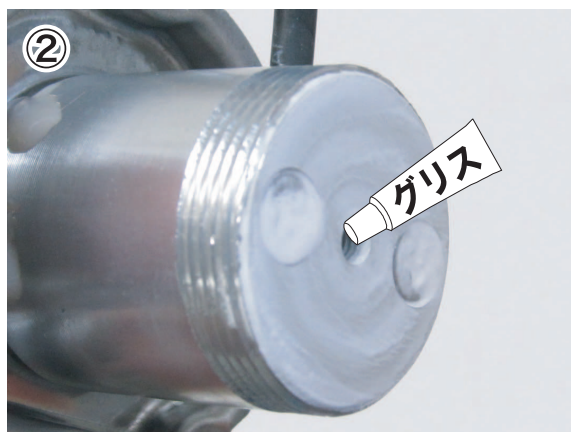
⑥H4 LEDバルブ ⑦ゴムキャップ(70mm) ⑧ショートバルブフックはヘッドライトに組み込み済みです。

以下の①～⑥はメーカー出荷時の梱包状態で既に施工済みとなっておりますので分解不要！

① LEDバルブからヒートシンク&ファンを外します。
反時計回りに3回転させれば外れます。



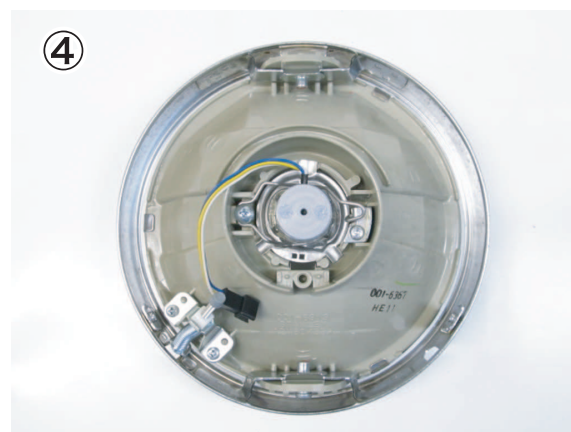
② LEDバルブ後部にはグリス(部品表④)を塗ります。



③ ノーマルのバルブスプリングフックを外して
ショートバルブフック(部品表⑧)を取付けます。



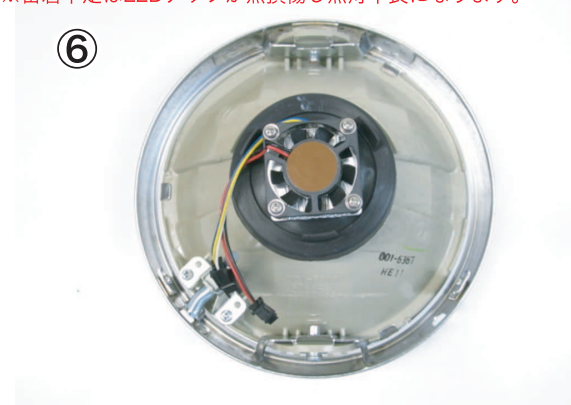
④ LEDバルブを取り付けます。



⑤ ゴムキャップ(部品表⑦)を取付けます。
※ゴムキャップでLEDバルブのコードを押し
つぶさないでください。

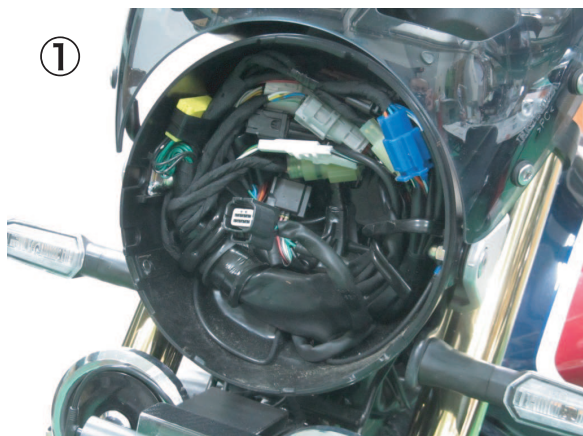


⑥ ①と逆の手順でLEDバルブにファンユニットを取付けます。
LEDバルブ後部とヒートシンクのグリスが塗られた面同士が
密着し合う様に確実に締め込んでください。
※密着不足はLEDチップが熱損傷し点灯不良になります。



ヘッドライトの組み換え

①ヘッドライトレンズを取り外します。



②リムとLEDヘッドライトを分割します。
画像の点線で囲った部品は再利用します。

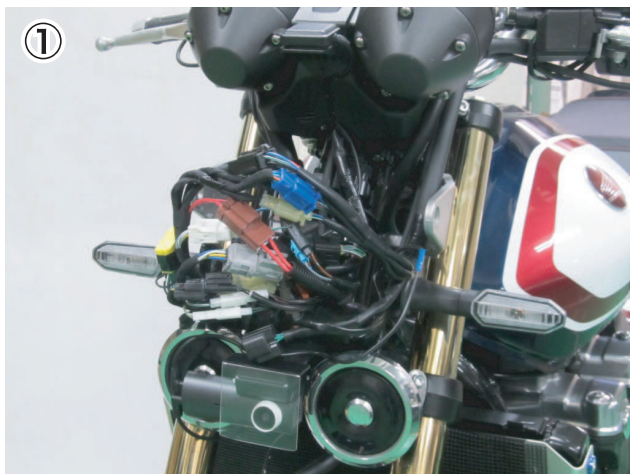


③ 部品表②のレンズをリムに取り付けます。②で外したネジを使って元と同じ様に組付けます。



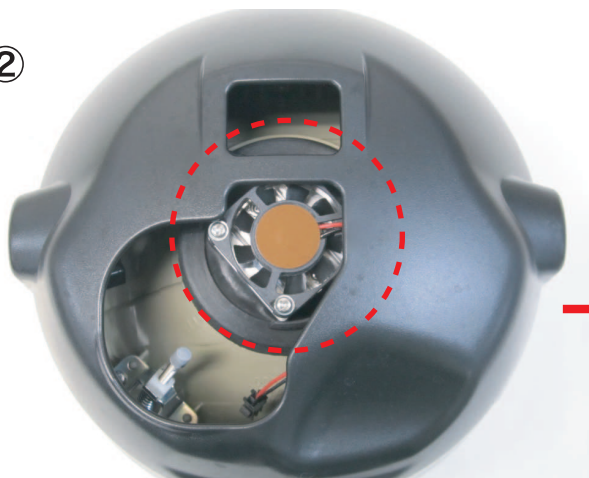
ヘッドライト接続ハーネスの取付け方法

①



① ヘッドライトケースを外します。

②

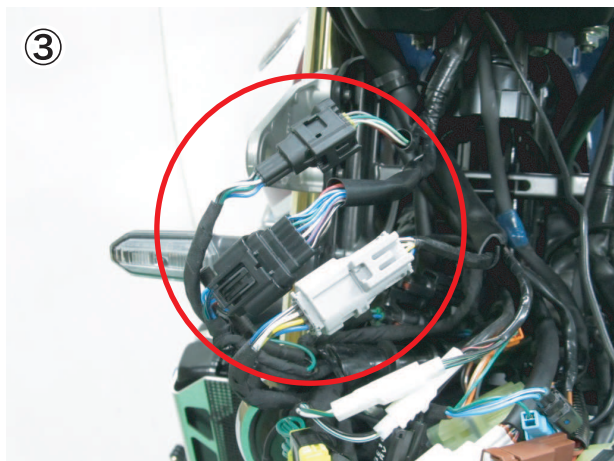


② ヘッドライトレンズとケースを組付け、ファンユニットがケースに当たる部分を切除します。



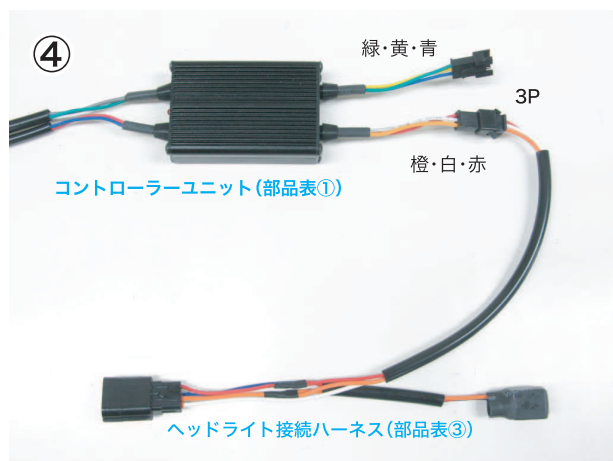
③ ヘッドライトケース内ハーネスの防水カプラー黒2個、灰色1個はヘッドライトケースの外に出して下の画像の赤丸の位置（右側ヘッドライトステー付近）に配置します。
※防水カプラーは念の為、自己融着テープを巻いて防水対策を行う事をお勧め致します。

③



③

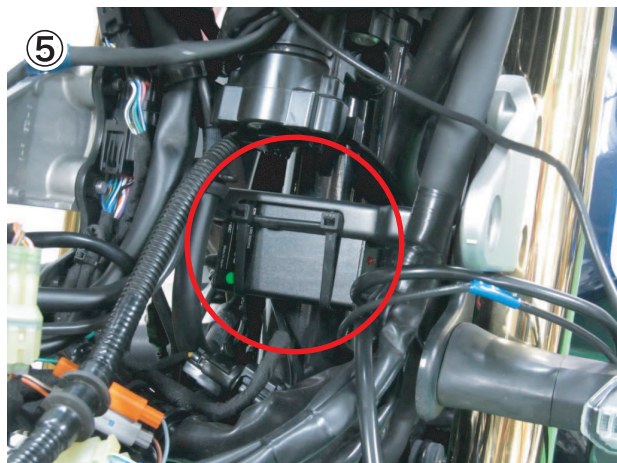




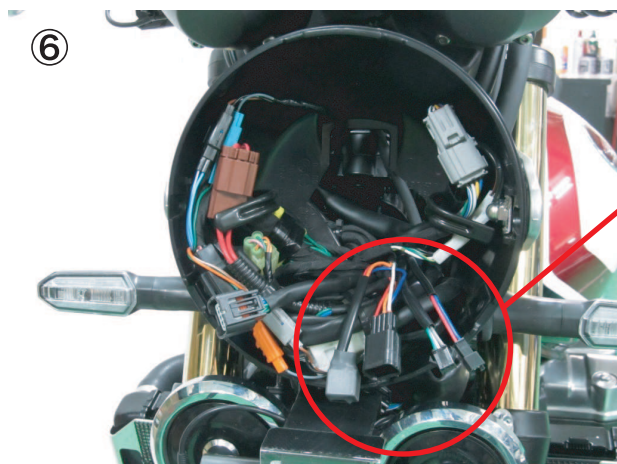
- ④ ヘッドライト接続ハーネス（部品表③）の
橙・白・赤コードの黒3Pカプラーと
コントローラーユニットの橙・白・赤コード
の3Pカプラーを接続します。

※3Pカプラーは防水ではありません。
自己融着テープで防水処理してください。

※緑・黄・青コードの黒3Pカプラーは何も
接続しません。

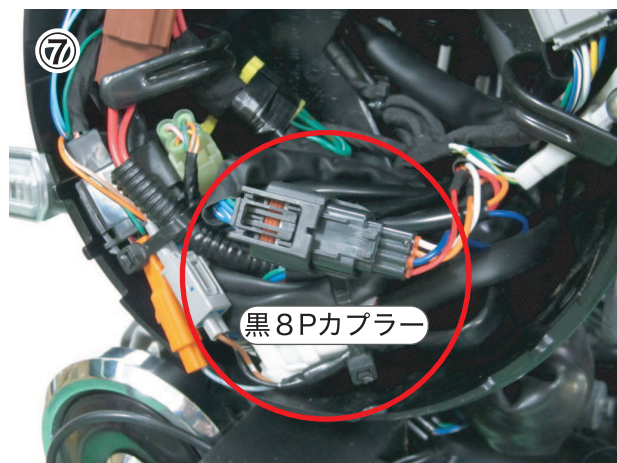


- ⑤ コントローラーユニットをヘッドライト
後方のステーに付属の結束バンドで
固定します。



- ⑥ ヘッドライトケースを元に戻します。
ケース内にはハーネスを収納します。

コントローラーユニットの2P(赤・青)、
3P(緑・灰・白)のコード、ヘッドライト接続
ハーネス（部品表③）の黒8Pカプラーと
ハイビームインジケーター点灯用リレーを
ライトケース内に通しておきます。

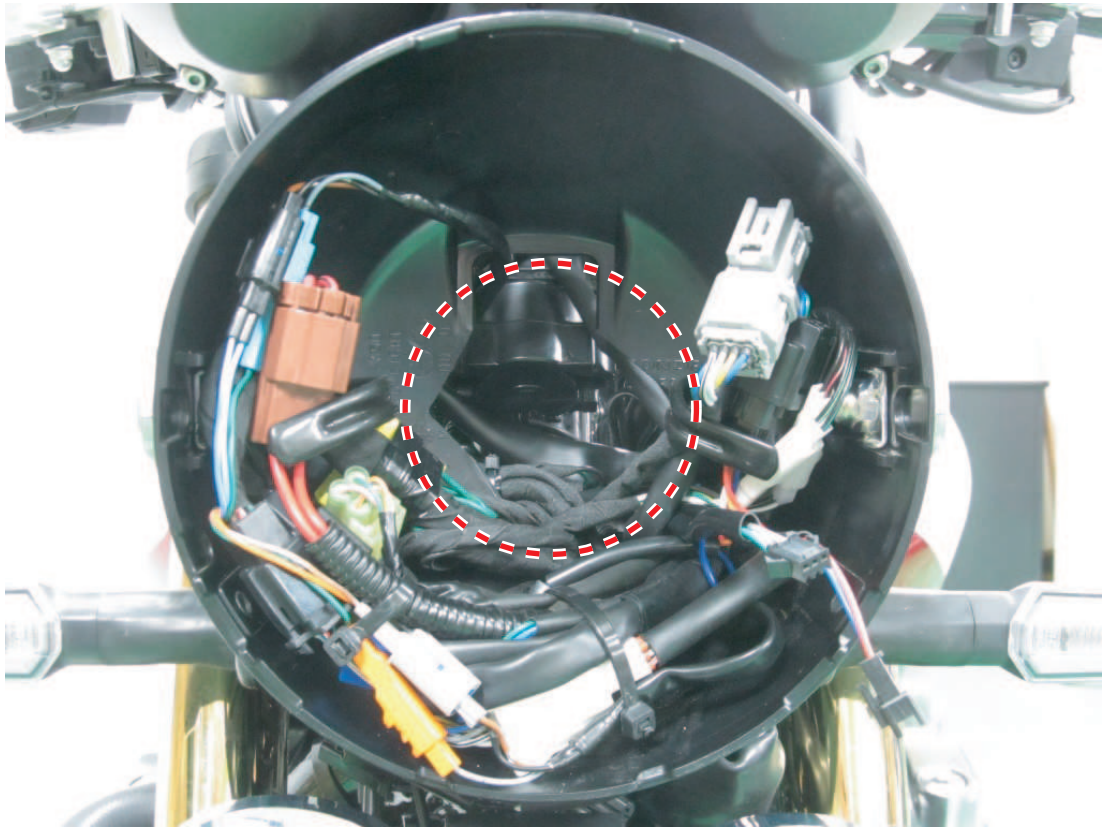


- ⑦ ヘッドライト接続ハーネス（部品表③）の
黒8PカプラーとノーマルLEDヘッドライトに
接続されていた黒8Pカプラーを接続します。

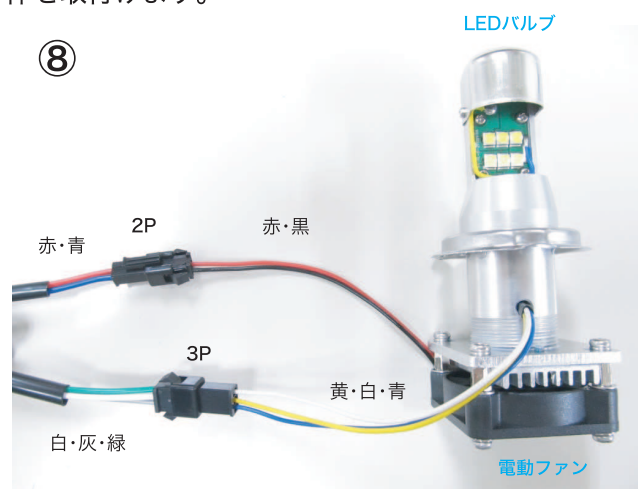
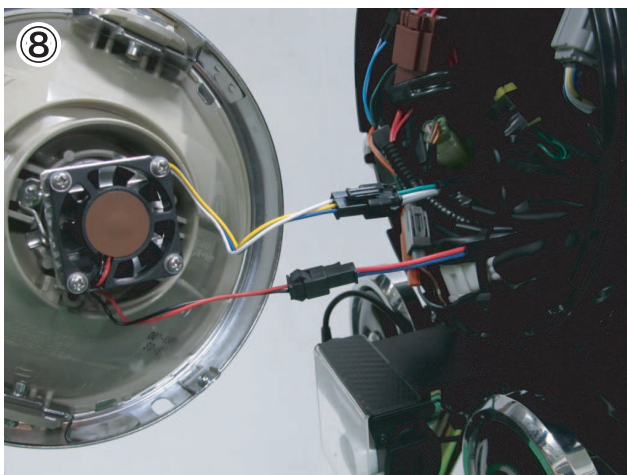
ヘッドライトケース内のハーネスの収納の状態は下の画像を参考にしてください。

ヘッドライトケース中央（画像の点線赤丸の部分）にはLEDバルブの電動ファンが入ります。
ハーネスやカプラー類が無い様にしてください。

電動ファンの後ろにハーネスやカプラーが当たる事で電動ファンが圧迫された状態となり、ファンの回転が弱まったり、ファンが押し潰されて変形し回転出来ない状態になるとLED点灯時の発熱が冷却されずにLEDチップが熱損傷し、点灯不良の原因となります。



- ⑧ コントローラーユニットの3PハーネスとLEDバルブを、
2Pハーネスとファンを接続してヘッドライト本体を取付けます。





⑨ ヘッドライトレンズ部を取り付けます。

光軸調整・車検について

当社にてBANZAI製ヘッドライトテスターを使用し走行灯(ハイビーム)の光軸の測定を行い車検適合品である事を確認しております。ハイビーム車検合格基準値の150hcdに対して本製品は366hcdの最高光度がございます。取り付け後はLED対応のヘッドライトテスターにて光軸の調整を行ってください。

